



No.79

ひょうご

想い伝える 夢をかなえる あなたの心を県政に

平成20年度秋号

県議会だより

第296回(9月) 定例県議会

新行財政構造改革推進方策 (新行革プラン)案などを可決

9月24日から10月24日までの31日間にわたり9月定例県議会を開催



「秋の高源寺」 高田秀夫さん(明石市)の作品(丹波市青田町「高源寺」の風景) ー第22回鈴鹿の絵画展(主催/財)兵庫県芸術文化協会)受賞作品よりー

9月 定例県議会の概要

知事提案説明

9月24日の本会議の冒頭、去る7月6日に逝去されたつぎ新二議員に対し、田中あきひろ議員が全議員を代表して追悼の辞を述べた後、黙とうを行いました。

続いて、条例案などの議案が上程され、井戸知事が提案説明を行いました。

この中で、知事は、阪神・淡路大震災の影響で悪化した財政を改善するとともに、人口減少社会の到来を見据えつつ、県民の要請に的確に対応できる持続可能な行財政構造を確立しなければならないと述べ、本年度を「兵庫の再生元年」と位置づけ、職員丸となって行財政構造改革を実行していくとの決意を表明しました。

代表一般質問

9月29日の本会議では、自由民主党、民主党・県民連合、公明党・県民会議の各会派を代表して3人の議員が代表質問を行いました。

9月30日から10月2日にかけて、15人の議員がそれぞれの立場から一般質問を行いました。(1・2面、3面参照)

決算特別委員会を開催

10月2日の本会議では、平成19年度決算を審査する決算特別委員会を設置しました。

同委員会は、10月7日から21日にかけて詳しく審査を行いました。(4面参照)

行財政構造改革調査特別委員会を開催

行財政構造改革調査特別委員会は、昨年9月の設置以降、県当局が策定した新行財政構造改革推進方策(新行革プラン)案について慎重な調査を重んじてきました。同委員会は、去る1月に提出した中間報告書に引き続き、9月12日に最終調査報告書を取りまとめ、議長に提出し、議長から知事に手渡されました。



行財政構造改革調査特別委員会の審議の様相

59件の議案等を可決

10月23日には、急遽、本会議を開催し、10月16日に成立した国の総合経済対策を踏まえて編成された総額約48億円の平成20年度補正予算案が追加上程され、同議案に対する質疑を行いました。

9月定例県議会の主な審議日程

9月24日(水)	本会議	議案上程 ・職業上程 ・知事提案説明等
9月29日(月)	本会議	代表質問(3人)
9月30日(火)	本会議	一般質問(5人)
10月1日(水)	本会議	一般質問(5人)
10月2日(木)	本会議	一般質問(5人)
10月2日(木)	本会議	・付託議案審査
10月3日(金)	本会議	・付託議案審査
10月3日(金)	本会議	・付託議案審査
10月6日(月)	本会議	・委員長報告、討論、表決、追加議案上程等
10月6日(月)	本会議	・付託議案審査
10月7日(火)~21日(火)	決算特別委員会	・付託議案審査
10月23日(木)	本会議	・追加議案上程等
10月23日(木)	本会議	・付託議案審査
10月24日(金)	本会議	・委員長報告、討論、表決等

最終日の10月24日には、決算特別委員会の審査結果を報告した後、討論、表決を行い、決算関係の議案を原案とし、承認いたしました。

この定例県議会では、「新行財政構造改革推進方策(新行革プラン)案」や「平成20年度補正予算案」など計54件の議案を可決したほか、5件の請願を採択しました。(4面参照)